Press Release
2026.11.25

# Hexagon、初開催「WorkNC 加工技術コンテスト 2026」の受賞企業を発表

## 株式会社清光金型が 2 部門を制覇、実加工品と加工プロセスの双方を評価

Hexagon Manufacturing Intelligence 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：池谷望、以下「Hexagon」）は、金型加工向け CAM ソフトウェア「WorkNC」のユーザーを対象に開催した「WorkNC 加工技術コンテスト 2026」の審査結果を発表しました。

本コンテストでは、実加工品と WorkNC 加工プロジェクトデータの双方を審査しました。審査の結果、「精密ハンディドリル部門」「精密クランクハウジング部門」の両部門で、株式会社清光金型が第 1 位を獲得しました。

表彰式は 2026 年 10 月 26 日、JIMTOF 2026 の Hexagon ブースで実施しました。







### 完成品だけでは見えない「加工プロセス」に光を当てる

Hexagon は、加工現場で培われた技術や工夫を可視化することを目的に、「WorkNC 加工技術コンテスト」を初めて開催しました。

今回のコンテストでは、異なる形状や加工特性に対する技術と工夫を幅広く評価するため、ハンディドリルとクランクハウジングを模した課題モデルを加工する 2 部門を設定しました。「精密ハンディドリル部門」では曲面やシャープなエッジを含む外観形状を、「精密クランクハウジング部門」では平面、穴、段差、複雑な曲面を組み合わせた機械部品形状を課題としました。

参加者は、いずれか 1 つ、または両方の課題に取り組み、実加工品に加えて、WorkNC 加工プロジェクトデータ、加工指示書、加工やツールパス作成時に工夫したポイントなどを提出しました。

また、完成後の手作業による磨き処理を不可とすることで、実際の加工技術と加工面の品質そのものを評価しました。

## 「実加工品」と「WorkNC を活用した加工プロセス」の双方を評価

審査では、「実加工品」と「WorkNC 加工プロジェクトデータ」を各 50 点、合計 100 点とし、加工経験者を含む Hexagon 社員 5 名が総合的に評価しました。

実加工品については、表面品質、光沢や反射の美しさ、エッジ品質などを評価し、WorkNC 加工プロジェクトデータについては、加工の効率性、課題解決力、機能活用、独創性などを審査しました。

完成品の出来栄えだけでなく、どのような加工戦略を立て、WorkNC を活用して品質や効率を高めたのかまで評価した点が、本コンテストの特徴です。

## 審査結果

| 部門 | 順位 | 受賞企業 |
|---|---|---|
| 精密ハンディドリル部門 | 第 1 位 | 株式会社清光金型 |
| | 第 2 位 | 株式会社山本金属製作所 |
| | 第 3 位 | 扶桑精工株式会社 |
| 精密クランクハウジング部門 | 第 1 位 | 株式会社清光金型 |
| | 第 2 位 | 扶桑精工株式会社 |
| | 第 3 位 | 株式会社髙井金型工作所 |

**＜精密ハンディドリル部門 第 1 位の評価ポイント＞**



均一な面品位と優れた光沢に加え、シャープなエッジと精密な形状再現を実現した点を高く評価しました。

高度な加工戦略を駆使して複雑形状を高品位に仕上げており、卓越した加工技術力と極めて高い完成度を示した作品です。

**＜精密クランクハウジング部門 第 1 位の評価ポイント＞**



高精度かつ緻密な仕上がりにより、優れた光沢品質と高い完成度を実現した点を高く評価しました。平面から複雑形状まで安定した面品位を維持するとともに、高度な複合加工技術を駆使して高精度と再現性を両立しており、先進性と卓越した技術力を示した作品です。

「精密ハンディドリル部門」「精密クランクハウジング部門」の両部門で第 1 位を受賞した株式会社清光金型の高山様は、今回の受賞について次のようにコメントしました。

*「このような素晴らしい賞をいただき、大変光栄です。*
*普段はプラスチック金型の製作に携わっており、加工データの作成に WorkNC を活用しています。*
*今回のコンテストでは、『オプショナルサーフェス』や WorkNC ならではの 3D 形状加工など、さまざまな機能を活用しながら作品を制作しました。*
*今回の経験を生かし、今後はこれまで弊社で加工実績のない部品にも挑戦し、加工の幅をさらに広げていきたいと考えています。」*

## 加工現場の知恵を、ユーザー同士で共有できる場へ

今回のコンテストでは、WorkNC を共通のプラットフォームとして、各社が培ってきた加工条件やツールパス設定などの経験・ノウハウを生かし、それぞれ異なるアプローチで課題に取り組みました。Hexagon は今後も、ユーザーとともに加工技術を学び、技術やノウハウを共有する場づくりを通じて、日本の金型・ものづくり業界の発展に貢献していきます。

**【「WorkNC 加工技術コンテスト 2026」について】**

**名称：** WorkNC 加工技術コンテスト 2026

**主催：** Hexagon Manufacturing Intelligence 株式会社 製造用ソフトウェア事業部

**競技部門：** 精密ハンディドリル部門／精密クランクハウジング部門

**審査：** 加工経験者を含む Hexagon 社員 5 名による総合評価

**表彰：** 各部門 第 1 位・第 2 位・第 3 位

**詳細はこちら**：https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000021.000148625.html

**CAM ソフトウェア「WorkNC」について**：WorkNC 金型加工向け CAM 同時 5 軸加工対応 | Hexagon




**【Hexagon について】**

Hexagon は計測技術分野における世界的リーダーです。私たちは、主要産業がインフラやシステムを構築・運用し、そして革新を進めていくために欠かせない“確かな信頼”を提供しています。ミクロン単位の精密計測から宇宙探査のような壮大なスケールまで、Hexagon のソリューションは、製造業・建設業・鉱業・自律型システムなど多様な分野で、生産性、品質、安全性、持続可能性を支えています。

Hexagon（Nasdaq Stockholm: HEXA B）は、世界 50 カ国で約 17,500 名の従業員を擁し、純売上高は約 37 億ユーロです。

詳細は hexagon.com/ja をご覧ください。

Hexagon では、製造業の明日に寄り添う先進のテクノロジーメディア「Hexagon Tech Bee」にて、最新情報や技術に関する記事を紹介していますので、ぜひご覧ください。

記事を見る

**【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】**

Hexagon Manufacturing Intelligence 株式会社　マーケティング統括部　萩原

メールアドレス：hexagonmi.jp.marketing@hexagon.com